

第8回 旧三商大OB 男声合唱団 交歓演奏会

六甲男声合唱団



マーキュリー・ダリー・クラブ

南漣会合唱団・東京南漣会合唱団

2017年10月22日<日> 午後2時開演
大阪国際交流センター・大ホール

ごあいさつ

本日は「旧三商大交歓演奏会」にご来場賜り厚く御礼申し上げます。

今回が八回目の交歓演奏会となります。そして第1回演奏会より14年が経過しております。

私ども三つの大学は三商大（東京商科大学・神戸商業大学・大阪商科大学）と呼ばれた旧制大学の頃から繋がりが深かったのです。新制大学に移ってから学生サークルの交流が盛んに行われてきました。今も続いています。その中で、男声合唱団は一橋大学コーラル・メルクール、神戸大学グリークラブ、大阪市立大学グリークラブの団名で1953年から「旧三商大交歓演奏会」を東京・大阪・神戸の順で開催してきました（現在は残念ながら諸般の事情で中断しております）。

その学生を中心に、卒業後も男声合唱を楽しもうと結成されたのが現在のOB合唱団となっております。現在の団員はオープン参加ですから三大学以外の方も多数加わっております。それでも団員確保が難しいのが現状です。年齢だけがあがっております。しかし、歌声と歌心は青春そのもの、加えて人生経験も豊かです。そんな合唱団が心情溢れる歌声で皆様を魅了出来たらこの上ない幸せであります。

どうぞごゆっくりお楽しみください。

2017年10月22日

六甲男声合唱団

マーキュリー・グリー・クラブ

南澁会合唱団・東京南澁会合唱団



第7回交歓演奏会 2015年11月21日 東京・ティアラこうとう大ホール 合同演奏「水のいのち」



プログラム

六甲男声合唱団

指揮：井上 和雄 ピアノ：島崎 央子 ピアノ：石原 裕美子

同声三部合唱による「蝙蝠のワルツ」

J.Strauss II 作曲 詩田尚昊 編作

マーキュリー・グリー・クラブ

指揮：永井 宏 ピアノ：中野 マリ

「トスティ歌曲集」

1. 理想 (Ideale) 北村協一 編曲
2. 夢 (Sogno) 安彦善博 編曲
3. 最後の歌 (L' ultima Canzone) 北村協一 編曲
4. セレナータ (La Serenata) 安彦善博 編曲
5. さらば (Addio!) 北村協一 編曲

休憩

南漣会合唱団・東京南漣会合唱団

指揮：山田 稔 ピアノ：石幸千照

男声合唱組曲「戦旅」

高田三郎 作曲 伊藤桂一 作詩

1. 晴夜
2. 異郷の雪
3. 自分の眼

合同演奏

六甲男声合唱団／マーキュリー・グリー・クラブ／南漣会合唱団・東京南漣会合唱団

指揮：宮内 泰

「男声合唱の楽しみ」

1. Sound Celebration

T. ジェントリー 作曲・作詞・編曲

2. ふるさと

オナーティン 作曲 オリオンコール 訳詞

3. 野ばら (Heidenröslein)

H. ウェルナー 作曲 J. ゲーテ 作詞 編曲者 不詳 近藤朔風 訳詞

4. 斎太郎節

宮城県民謡 竹花秀昭 編曲

六甲男声合唱団

曲目解説

蝙蝠のワルツ

今日採り上げる同声3部合唱「蝙蝠のワルツ」は、いうまでもなくヨハン・シュトラウス(1825～99)のオペレッタ「蝙蝠」を元に蒔田尚昊氏が編曲したものです。

話の内容は19世紀の貴族社会のドタバタ喜劇とっていいものです。いわばバカバカしいほどのストーリーですが、そのバカバカしさそのものを楽しんだのがこのオペレッタの真骨頂ともいえるでしょう。佐渡裕が西宮の芸文センターでこのオペレッタを上演した時、舞台の引き回し役に桂ざこぼを配したのも、その面白さを最大限に引き出す効果を狙ったものでしょう。

ところで凄いのは、ヨハン・シュトラウスがその滑稽なシナリオをもとに、まことに優美な音楽を作っていることです。この編曲では4つのワルツに分けて編曲してありますが、ワルツ1番は、オルロフスキー侯爵邸で、「蝙蝠博士」と綽名されたファルケがざわつく皆に向かって「今日だけは、兄弟姉妹になりましょう」と歌います。ヨハン・シュトラウスの最高のワルツの一つでしょう。休み無く続けられるワルツ2番はその宴会の最後に歌われるもので、宴会の最後を飾るに相応しく「何という魔法の園！」と喜びを爆発させます。ワルツ3番は、話が前後しますが、お互いに変装して宴会に侵入した召使いのアデーレが、彼女を召し使いだと言い張る主人のアイゼンシュタイン男爵をからかい、手玉にとる「侯爵さま、もっと分別をお持ちにならないといけませんわ」と歌うワルツです。彼女のコロラトゥーラの歌を、われわれ老人がどれほど軽快に歌えるか、内心びびっているのが本音です。

休み無く最後のワルツ4番が歌われます。これは物語では最初に出てくるものですが、主人公のアイゼンシュタインが官吏を侮辱した廉(かど)で刑務所に連れて行かれることになったのを夫人のロザリンデが「これから一人ぼっちになったらどうしよう」と歌う嘆きの歌です。これまた最高に優美な旋律です。とはいえ、内心彼女は恋人のアルフレートとのアバンチュールへの気持ちを抑えきれず踊り出す音楽の転換も見事です。どの場面も楽しく優雅なウイナワルツを満喫出来るのがこの曲です。

(井上和雄)



指揮 井上和雄(いのうえ かずお)

六甲男声合唱団音楽監督兼指揮者、女声合唱団クールフレール指揮者。神戸大学経済学部卒。在学中、グリークラブ指揮者。著書に「モーツァルト心の軌跡」(サントリー学芸賞)、「ベートーベン闘いの軌跡」「ハイドン ロマンの軌跡」「シューベルトとシューマン—青春の軌跡」(いずれも音楽の友社)、「ロンドン音楽紀行」(神戸新聞社)、「さらばヘーゲル」(日本経済評論社)など多数。また画家としても大阪で毎年個展を開催。神戸商船大学(現神戸大学海事学部)名誉教授。



ピアノ 島崎央子(しまざき ひろこ)

神戸女学院大学音楽学部音楽科器楽専攻ピアノで学ぶ。1992年同学部を首席で卒業。山上明美、ゲイリー・スマイルの各氏に師事。ハンナ・ギュリック・スエヒロ賞を受賞。第62回東京読売新人演奏会に出演。神戸女学院大学オーケストラ、関西フィルハーモニー管弦楽団と協演。2004年よりヴァイオリン奏者の故・稲庭達氏と演奏活動を続けたほか、ソロ演奏でも活躍する。2010年8月、2014年10月には、ベートーベン・ピアノ四大ソナタを一日で連続演奏し、絶賛を博す。阪神大震災復興祈念コンサートは今年で7回を数え、来年のソロコンサートはアミティホールで5月27日開催予定。また、六甲男声合唱団(2006年～)の伴奏ピアニストを務めている。



ピアノ 石原裕美子(いしはら ゆみこ)

相愛大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。第13回沙羅の木会コンサートなどに出演。アメリカのメイン州、サリー・オペラカンパニーにてオペラ「魔笛」等の伴奏を務める。また、ロシア、フランスでの同カンパニー主催の国際音楽祭「PEOPLE OF THE EARTH TOGETHER」にピアニストとして参加。戎洋子、ウォルター・ノーウィックに師事。

プロフィール

六甲男声合唱団

1954年に神戸大学グリークラブのOBを中心に創設されました。その後神戸大学以外の大学OBや一般の合唱好きも入団して、オーソドックスな男声合唱団に成長してきました。2016年12月には創立62周年の定期演奏会を神戸新聞松方ホールで開催しました。これまでに、フランス・ドイツへの演奏旅行をはじめ、国内においては隔年開催の定期演奏会、毎年開催の四つの男声合唱団の集い(アンコールの会)や本日の旧三商大OB交歓演奏会等多彩な活動を続けております。

個性的な団内指揮者3名を有し、欧米の古典曲や邦人の作品、さらには世界の民謡など、幅広いレパートリーを持っております。

今後の演奏会の予定は

2017年11月11日(土)、女声合唱団クールフレール定期演奏会への賛助出演

2018年1月25日(木)大阪倶楽部での音楽の祭典での演奏会

2018年5月20日(日)第38回アンコールの会(兵庫県立芸術文化センター、西宮)

2018年10月 台湾演奏旅行(予定)

2018年12月1日(土)定期演奏会2018(神戸新聞松方ホール)

練習日は毎週火曜日、大阪産業創造館15Fで18時から20時半まで行っています。

男声合唱の感動を一緒に体験されませんか。

六甲男声合唱団ホームページは<http://rokkomcinfo.web.fc2.com/index.html>



2016定期演奏会「珠玉の名曲集」神戸新聞松方ホール

曲目解説

トスティ歌曲集

理想 (Ideale)

トスティの初期の作品のひとつ。トスティの伴奏技法に重要な変化をもたらした曲としても知られている。ピアノ伴奏が3分割のリズムで進むのに対して、歌のパートは2分割のリズムで進行する。カルメーロ・エッリーコの詞に付けられた官能的なメロディが印象的。

夢 (Sogno)

ロレンツォ・ステッケッティはトスティのお気に入りの作詞家の一人で、多くの作品が残されている。この「夢(Sogno)」は6/8拍子の穏やかに揺れるリズムで書かれており、ピアノ伴奏のアルペジオが美しい。圧巻は末尾の部分、ようやく彼の愛を受け入れようと心に決めて、気持ちが高まった途端に、目が覚めて甘美な夢物語は消え去ってしまう。そしてピアノ伴奏は冒頭の旋律に戻ってエンディングとなる。

最後の歌 (L' ultima Canzone)

ミラノのリコルディ社から出版された、作曲のための詩集「五月の夜 (Notti di maggio)」(フランチェスコ・チンミーノ) をテキストとした曲である。

明日結婚してしまう恋人への断ち切れない思いを歌った恨み節であるが、トスティの手にかかるとセンチメンタルな趣は全く感じさせない。

セレナータ (La Serenata)

ジョヴァンニ・アルフレード・チェザーリオによるセレナータの原詩は9つの詩節で構成されている。原詩には男女間の微妙な表現が多く含まれており、トスティは、自分のサロンに集まってくる上流階級のご婦人方に配慮し、具合の悪い過半の部分をカットし、4つの詩節のみを使って一曲を作り上げた。軽快なピアノ伴奏が特徴的で、広く歌われている。

さらば (Addio!)

長年イギリスに住み、英国市民権まで与えられたトスティは英語の曲 (Song) を70曲以上書いている。G・T・ホワイト＝メルヴィルの詩に作曲した「Good-Bye!」(1880年) はSong中でも出色といわれている。この曲の成功を受けて、6年後の1886年同じリコルディ社から、イタリア語版「さらば (Addio!)」が出版された。イタリア語版は概ね英詩の流れに沿ったものになっているが、英詩が男女の愛の終焉をストイックに受容していく内容になっているのに対して、イタリア語版は、カンツォーネの定型ともいえる、女心の変節を恨む内容になっている。

(橋本民生)



指揮 永井 宏 (ながい ひろし)

マーキュリー・グリー・クラブ常任指揮者。一橋大学卒業。在学時代一橋大学男声合唱団コール・メルクール指揮者。指揮法を荒谷俊治氏(前日本指揮者協会会長)、故浜田徳昭氏に師事。ピオラを東義道氏に師事。アマチュアオーケストラや合唱団の指導に豊かな経験を持つ。コールアネモネ常任指揮者。三井住友海上管弦楽団名誉指揮者。



ピアノ 中野マリ (なかの まり)

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。お茶の水女子大学大学院修士課程修了(演奏学専攻)。西尾悠美子、富本陶、遠藤秀一郎の各氏に師事。リサイタル、室内楽、伴奏の演奏活動を行う。東京交響楽団などオーケストラと、ショパン、モーツァルトの協奏曲を共演。アメリカ・ペンシルヴァニア州の音楽祭、中国音楽家協会の招聘による成都、北京、瀋陽でのリサイタルが好評を得た。2000年よりマーキュリー・グリー・クラブのピアニスト。埼玉学園大学、川口短期大学非常勤講師。

プロフィール

マーキュリー・グリー・クラブ (MGC)

1999年に一橋大学男声合唱団「コール・メルクール」のOBが中心になって結成され、今年創立18年を迎えました。発足当初から、団員は出身校や経験を問わないことを明確な方針として打ち出し、音楽を愛する人であれば喜んで迎え入れ、共に合唱を楽しんでいます。60余名の団員の中には、遠く九州や関西から参加する人もおり、幅広い年齢と多彩な経歴の顔ぶれが揃っています。平均年齢は70歳を過ぎていますが、合唱にかける思いは熱く、週1回の練習の出席率も極めて高い、男声合唱をこよなく愛する元気な熟年合唱団です。

MGCはこれまで良き指導者に恵まれてきました。昨年文化功労者に選ばれた合唱界の大御所、田中信昭先生からは、合唱の持つ奥深さ、音楽をつくる喜びを、平易にしかし厳しく教えていただいております。来年には90歳を迎えられますが矍鑠としておられ、団員は逆にいつも元気を頂いております。

演奏活動は、来年3月に第12回を迎える定期演奏会を中心に、旧三商大OB交歓演奏会、海外演奏旅行、一橋大学現役男声合唱団との合同演奏会、等を行っています。

海外公演は、2004年に南フランスを訪問して以来、南ドイツ、北イタリア、英国、オーストリア、中部イタリアへと6回を数えています。各国の地方都市も必ず訪ねて、地域合唱団との共演、村の小さな教会での演奏会を催し、演奏会後は交歓会を持つなど地元の人たちとの草の根交流の機会を大事にして来ました。

レパートリーは、日本歌曲や民謡、海外の古典音楽や歌曲など多様ですが、日本の現代作曲家への新曲委嘱を行う等、幅広くチャレンジしています。また、オペラアリア、カンツォーネなどの親しみやすい曲を男声合唱曲へ編曲委嘱し、初演しています。

今日はトスティの歌曲を演奏します。過去2回のイタリア演奏旅行の経験も活かされて、皆さまの胸に少しでも響くものをお届けできたら、この上ない喜びです。



サン・ピエトロ寺院で見学途中幸運に恵まれ



演奏旅行・フィレンツェにて



練習風景・東京芸術劇場リハーサル室

南漣会合唱団・東京南漣会合唱団

曲目解説

男声合唱組曲「戦旅」

男声合唱組曲「戦旅」は、高田三郎が東京大学コーラルアカデミーからの委嘱を受け「きけ、わだつみの声」に準じた曲として作曲され、第一曲、第二曲は1968年12月、第三曲は1975年11月に初演されたものです。伊藤桂一の詩を選び、重厚な男声合唱曲に仕上がっています。あの大戦の間にも、一人ひとりの兵士たちの人生があり、その心に刻まれた深い傷跡を伝えるべく、伊藤桂一のすべてに対して誠実な詩をもとに、作曲者はこの組曲をつくりあげました。

第一、第二曲は文語詩であるので、以下に歌詩をご紹介します。

(山田 稔)

「戦旅」伊藤桂一 詩

晴夜

二とせのあいだ故国を思いつつ
故国に還らず
友ら多く北支那の涯に骨を埋め
遺留品のみ海を渡れり
家族ら泪もてそを迎えしならむ
北支那は今宵も満天に星を鑿めたり
兵三四望樓の警備にのぼり
しきりに故国を慕いて寝ねず
はるばると晴夜の彼方に
わが故国は水のごとくに眠れるか
遠くかすかに銃声せり
あれは山匪らの騒擾なり
山匪ら故国にありて故国をもたず
さればかかる美しき晴夜を
寂しき鬼のごとくいかりて
続々と荒れたる山を降り来れるなり
(新假名使いに改む)

異郷の雪

おみな辺土の町に病み
辺土の穹を繽紛と雪降り
凍れる裏町の蹊路をひそかに踏み
その肌に蘭を描ける魔法瓶を擁き
われはあやしげなる店の廂をくぐり
漢薬のどす黒き液体を購えり
おみな辺土に病むこと久しければ
辺土の町に香油を購うしぐさもなく
われもまたそが香油に嗜せる哀しみもなく
逢えばひそかに笑みを交し
おみなの異郷の雪に喘げる額の熱をはかり
いつの日も憂愁の薬液をもとめ彷徨えり
天地みな繽紛と
白一色に吹き罩めらるるひととき
人は知らざりき
わが掌にかの病める哀憐の額をいだし
切に神々の美しき降誕を禱りてありしを
(新假名使いに改む)



指揮 山田 稔 (やまだ みのる)

大阪府立桜塚高校音楽部指揮者を経て大阪市立大学グリークラブ指揮者。1968年(昭和43年)法学部卒業後は「豊中混声合唱団」「阪急東宝グループ男声合唱団」で指揮・合唱活動。平成17年から南漣会合唱団指揮者。高田三郎、鈴木憲男、清水脩氏等の邦人組曲を中心に、ミュージカル、ポップス等を愛する。モットーは「心で歌う」。



ピアノ 石幸千照 (いしこう ちあき)

大阪芸術大学を学費全額免除生として卒業。同大学芸術専攻科終了。卒業時、演奏学科研究室賞受賞。卒業演奏会、関西新人演奏会に出演。第1回大阪国際音楽コンクール入選。1999年秋期特別コースにて、A.イエンナー氏に、2001年マタイザー・ゾンマー・アカデミーにてG.ルードヴィッヒ氏に師事。これまでに、故岡坂恭子、U.シュニーベルガー、平井令奈の各氏に師事。2004年ジョイントリサイタル開催。2005年、関西フィルハーモニーオーケストラと協演。2006年、ロシアにて国立アカデミーオーケストラと協演。大阪芸術大学伴奏要員を経て、現在関西女子短期大学非常勤講師、ヤマハ音楽教室講師。NHKコーラルマドリガル、金剛アマービレ、エトワールかしわら、ソルシェール、南漣会合唱団のピアニストを務める。ファニー・メンデルスゾーンクラブ大阪会員。全日本ピアノ指導者協会会員。

プロフィール

南漣会合唱団・東京南漣会合唱団

南漣会合唱団 ● 大阪市立大学(旧制大阪商科大学)グリークラブのOBが集まって1940年(昭和15年)に発足し、現在はOB以外のみなさんも広く参加している男声合唱団です。

詳しくは南漣会合唱団 [検索](#)

<練習>毎週土曜18時～20時30分、なんば大阪ミュージック倶楽部。バリトン歌手木村孝夫氏が月1度ボイストレーニング。

<演奏会>年2回・・・定期演奏会および旧三商大OB合唱団交歓演奏会が2年に各1回、四つの男声合唱団のジョイントコンサート(アンコールの会)が毎年1回と、充実しています。本年2017年1月には市大グリークラブ90周年記念フェスティバル兼南漣会合唱団第20回定期演奏会をいずみホールで開催し、グリー部員や東京南漣会合唱団その他OBと大いに青春を謳歌しました。第21回定期演奏会は2018年11月。

<メンバー>わんぱく盛りの男の子ばかりですが、音楽と飲み会への情熱は誰にも負けません。現役の市大グリー部員も加わり、みんなで歌って、心も身体も健やかに育ちつつあるメンバーに恵まれた合唱団で、最高の時間が過ぎてゆきます。

東京南漣会合唱団 ● 同じ市大グリーの首都圏在住者が中心になって2003年(平成15年)に設立され、活発な合唱活動をしているのがこの合唱団。現在団員40余名。詳しくは東京南漣会合唱団 [検索](#)

<演奏会>2006年(平成18年)に第1回定期演奏会を開催。以来、徐々に団員を増やしながら隔年に定期演奏会を開催するとともに、旧三商大OB男声合唱団交歓演奏会には南漣会合唱団とともに合同出演。昨年11月の第6回定期演奏会は、上野学園石橋メモリアルホールで開催し、パイプオルガン伴奏による演奏にも挑みました。来年11月に予定している第7回定期演奏会も、音響に恵まれた同ホールでの開催を目指し、練習に励んでいます。

<練習>通常、毎月第2、第4土曜日の午後1時から4時半まで神田、中野近辺の教会等で練習を行っています。

<演奏旅行>両合唱団合同で2019年6月英国めぐり計画中。



市大グリークラブ90周年記念フェスティバル兼南漣会合唱団第20回定期演奏会 (大阪・いずみホール)

合同ステージ

曲目解説

男声合唱の楽しみ

Sound Celebration (Tom Gentry 作詩・作曲)

Barbershopスタイル、すなわちアメリカの1900年～1919年に流行、その後1940年代にリバイバルとなった、アカペラコーラススタイルの曲として有名。Soundは音、Celebrationは祝祭。曲名は「音楽を讃え祝おう」の意。

ふるさと (オナーティン 作曲 オリオンコール 訳詞)

「グリークラブアルバム」に収録されている愛唱歌である。オリオンコールは、昭和3年に結成され、昭和17年まで活動した男声合唱団。コンクールに限らず、演奏会やレコードの吹き込み、ラジオへの出演等、幅広く活動していた団体。

Heidenröslein (ウエルナー 作曲 ゲーテ 作詩 近藤朔風 訳詞)

日本では、「野ばら」と呼ばれ、多くの人に知られた名曲である。1番では、少年が小さな野ばらを見つけて駆け寄る。2番では、少年が野ばらに「君を手折るよ」と語ると、野ばらは、少年に「あなたが私をいつも思い出してくれるように貴方を刺します」と応じる。一説によるとこの少年は、ゲーテにあたり、野ばらは恋人にあたとされる。ゲーテがこの詩をつくったとき、牧師の娘に恋をしたのだが、学業に励むため、また結婚による束縛をさけるため、この恋を突らすことがなかったのだと言われている。今回は、1番、2番はドイツ語、3番を日本語の訳詞で歌う。

斎太郎節

斎太郎節は宮城県の民謡で、樽漕ぎ歌やカツオ漁の大漁祝い歌として歌われたものである。1965年(昭和40年)、当時東北学院大学グリークラブの学生指揮者であった竹花秀昭氏によって編曲され、男声合唱の定番曲として広く歌い継がれることになった。

(宮内 泰)



指揮 宮内 泰 (みやうち やすし)

大阪市立大学在学中はグリークラブ指揮者(1973年～1975年)。南漕会合唱団に加わり指揮者(2013年～)。大学卒業後は中学理科教員をつとめ、松原市中学校の吹奏楽の指導者としても力量を発揮。ラテンやジャズを好むが、もともとベートーベンやモーツァルト愛好家。アカペラ合唱のひとつであるBarbershopスタイルについても、興味を持っている。

祝 旧三商大OB男声合唱団交歓演奏会

大阪市立大学同窓会は、各同窓会と連携・協力し、「頼りになる」同窓会をめざします。

大阪市立大学同窓会(全学同窓会)会長 児玉隆夫

有恒会(文系学部同窓会)・理学部同窓会・工学部同窓会・医学部同窓会

生活科学部同窓会・看護系よつば会・創造都市研究科同窓会

出演者名簿

六甲男声合唱団

T1	小林 和生	後久 義昭	佐々木 英洋	西本 憲生	松岡 茂雄	
T2	赤司 健 肥塚 禎夫	今西 弘一 寺井 洋一	大隅 国雄 花岡 亜光	河原 達 丸尾 嘉重	川本 昭男	桐ヶ窪 卓
B1	浅野 洋 加輪上 敏彦 松井 嘉和	池田 信彦 [*] 佐々木 道治 山本 和洋	伊原 吉之助 丹下 豊吉 山本 稔	浮田 順一 藤澤 隆博 吉永 豊彦	大谷 遷 藤本 淳三 [*]	岡澤 徹 前田 豊
B2	東 尚良 田中 安夫 三木 邦夫	石井 陽一 坪内 啓二	井上 和雄 徳重 光彦	奥村 隆 永井 哲郎	高倉 勇 [*] 長央 徳太郎	竹内 克広 [*] 増川 真澄

※は東京六甲男声合唱団からの出演者

マーキュリー・グリーン・クラブ

T1	幾田 雅彦 田口 和義 益子 正稔	石林 紀四郎 角田 清 吉岡 省吾	小澤 荘二 中尾 丈夫 和田 邦博	小室 滋 支倉 孝育	鈴木 重雄 久内 荘一郎	鈴木 誠司 藤原 浩
T2	安齊 浩男 平野 真	池田 信彦 深堀 清隆	岩谷 滋雄 松田 次郎	大畑 道夫 宮内 隆造	亀井 滋 森田 信市	篠崎 博
B1	石原 隆 藤本 淳三	井上 清彦 藤原 尚	片山 修 星加 雄一郎	加藤 孝雄 光瀬 靖彦	黒田 修一	立川 昭夫
B2	泉原 昭夫 高倉 勇 村本 卓生	上崎 雅也 野老 正明 矢口 和彦	酒井 宣彦 富田 勇一	下村 肇 橋本 民生	鈴木 堅仁 府川 朝次	竹内 克広 村永 知大

南漣会合唱団

T1	稲留 雄一 福家 伸治	新 栄一郎 松波 謙至	寶木 健一 森本 眞一	月川 兆	長田 幸一郎	平松 朋記
T2	今村 肇 戸田 勝	大内 一 長谷部 資朗	尾崎 納 宮内 泰	白井 清貴 山田 稔	白石 太良	曹 明伸
B1	石原 潤一 横田 卓郎	江尻 竜優	瀧井 尚志	辻 秀郎	服部 栄治	山内 荘作
B2	赤崎 弘平 田中 彰一	今道 隆夫 松井 繁明	扇田 豊 牟田 岑男	小倉 裕 森田 清	海谷 叔伸 安井 永	曾家 義晴

東京南漣会合唱団

T1	浅野 敏郎 田中 利治	岡本 直久	鎌田 禮章	北 正己	坂井 和久	鈴木 重雄
T2	岡田 皓三 森谷 泰明	鶴田 観治郎	富永 雅敏	野津 直樹	平手 彰	宮内 隆造
B1	今井 啓太 宗像 弘信	梶谷 俊一 柳原 恒久	勝沼 亮	川上 彰一	木田 豊	祖父江 浩之
B2	井上 嘉雄 柚木 裕文	上村 正昭 吉岡 稔	掛谷 正宏	北野 友一	諏訪部 和彦	中川 博義

■この演奏会のご感想、入団希望などお寄せください。

連絡先

六甲男声合唱団

永井哲郎

090-2492-5915

E-mail : tetsunaga9845@yahoo.co.jp

マーキュリー・グリー・クラブ

池田信彦

E-mail : ikeda-gf@jcom.home.ne.jp

<http://www.jfn.josuikai.net/circle/mgc/>

南澤会合唱団

小倉裕

075-601-1765

E-mail : skyblue-kyoto@gaia.eonet.ne.jp